

坂出市長 綾 宏 殿

坂出市障がい者福祉計画および
障がい福祉計画策定協議会
会 長 富 島 喜 揮

坂出市障がい者福祉計画および第6期障がい福祉計画について（提言）

策定協議会委員一同は、坂出市障がい者福祉計画および第6期障がい福祉計画の策定について、令和2年6月4日より慎重に検討を重ねてまいりました。

ここに、本計画の案をとりまとめましたので、下記の意見を付して、提言いたします。

記

1. 障がいの有無にかかわらず、誰もが個人として尊重されるよう、本市の基本理念「自分らしく 住み慣れた地域で 共に安心してすごせる健幸のまち さかいで」と、4つの基本目標「自分らしさ」の尊重～「自分らしく」すごす～「障がい特性等に
応じた切れ目のない支援～ずっと「住み慣れた地域で」すごす～「地域福祉の推進
～「共に」「安心して」すごす～「社会的障壁の除去および合理的配慮の推進」の実
現に努めること。
2. 障がい者が主体的な選択のもと地域で自立した生活を送るためには、市民一人ひとりが障がいや障がい者に対する理解を深めていくことが必要である。さまざまな障がい者施策を展開していく上でも重要であることから、関係団体等とも連携しながら、機会を捉えた効果的な啓発・広報活動を推進すること。
3. 計画の目標を達成していくために、庁内関係各課やさまざまな関係機関等と相互連携を図りながら総合的かつ計画的に施策を推進するとともに、定期的な点検・評価に努めること。